

【2026NATORI TT100 大会規則書】

【2026NATORI TT100 大会規則書】

<競技規則>

大会開催中において、規則を厳守していただけない場合は、この大会規則書が以後の大会参加をお断りさせていただく根拠にもなりますので、参加者は無論、付き添いの方また、未成年者の参加の場合は親権者様も熟読して本人へ伝えてください。よろしくお願いいたします。

●エントリーについて

本大会の参加募集は、スポーツエントリーを使用しての募集になります。
本大会へのご参加は、参加者ご自身の判断と責任において参加してください。
大会要項、募集要項を熟読し、内容を把握したうえでご参加ください。
本大会における個人情報保護は、スポーツエントリーの個人情報保護方針に基づいて取り扱われます。
参加資格は、コースを制限時間内に完走できる自信のある中学生以上の方で
未成年者は、保護者の承諾を必要とし、出来る限り参加者と同伴をお願いします。

<参加できる車種規定>

●使用可能なバイク

TT バイク・ロードレーサー-DH バー付き・ロードレーサー-DH バー無しに限ります。

●使用可能なハンドル

ドロップハンドル・DHバー

※ただし、ブレーキ操作の妨げになるハンドルは認めない。

<車 検>

●当日車検は行いませんが、普段から整備のされているバイクで参加すること。

<走行車線>

●走行車線は基本、左側車線(内側車線)を反時計回りで走ります。
右側車線(外側車線)は緊急車両/運営車両と選手合流用です。
ただし、危険回避のため左車線へ一時的にはみ出すのはOKです。

<追い越す場合>

●追い越す場合は、一声かけて、右側(コース外側)から20秒以内に追い越してください。
20秒以内に追い越しが完了できる場合のみ、追い越すことができます。
また、追い抜くときは、後方確認をして、一声かけて、1.5m以上幅をあけて右側を走行してください。
20秒以内に追い越しを完了し走行ラインに戻れないと判断した場合は、減速をして10mの間隔を確保してください。

<ドラフティング>

●ドラフティング走行は禁止でペナルティを取ります。前の選手とは10m以上開けて走行してください。
ペナルティのタイムはレース終了後に計測タイムに加算します。
【100Km、1回目・2回目:5分ペナルティ 3回目:失格】
【40km・20km、1回目・2回目:3分ペナルティ 3回目:失格】

<棄権する場合>

●途中棄権する場合は、右側車線(外側車線)に出て速やかにコース外へ出てください。

<周回数の確認>

●周回数の確認は、ご自身のサイクルコンピュータで判断してください。
周回数をオーバーした場合は正規の周回数計測時のタイムを適用します。周回数不足は失格です。

<走行中のトラブル>

- 走行中のパンクやメカニカルトラブルに対する主催者救済策はありません。
路面状況は良好です。

<計測チップの返却>

- 計測チップ(アンクルバンド)は競技終了後チップ返却場所へ返却をしてください。
計測チップ紛失の場合は¥5000を自己負担していただきます。

<ヘルメット&グローブ着用の義務>

- ケガ防止ためヘルメットとグローブの着用は義務とします。

<そのほか重要！！>

- フニッシュ後は、速やかに、コースから出てください。
- 悪天候や不慮の原因で選手を及びスタッフ等の安全確保が困難になり競技続行不可能と判断された場合はその時点で競技を中止します。**
- バイクのフレームやヘルメットにカメラを取り付け動画撮影することは、他の参加者へのプライバシーの侵害にもなりかねますのでカメラを取り付けての参加走行は禁止とします。
なお、カメラ等の取り付け等が発覚した場合は、失格はもとより撮影動画を主催者の前で消していただき次大会からの参加をお断りさせていただきます。
- 上記以外の走行に支障がでる改造も認めません。
- 大会会場や駐車場および周辺においてのレース走行や道交法無視の走行は危険ですので絶対にしないでください。
- 参加費(エントリーフィー)は、カテゴリーやその他、諸般の事情により変更される場合があります。
- 参加締め切りは、大会開催日2週間前です。それまでにご入金を確認できない場合は、期限切れとなります。
- 参加費入金後のキャンセルは返金できませんのでご注意ください。
また、いかなる条件によって大会が中止に場合は、参加賞をお送りして大会は終了となります。
- 参加確定後は大会ホームページの参加者リストに氏名が掲載されます。
また、参加確定後に選手の変更をする場合は、大会事務局へ選手の変更連絡をしてください。
大会事務局へ連絡をしないで出場した場合は失格となります。
- エントリー時誓約した大会規則書による改造の範囲を超える改造があった場合も失格となります。
- 大会運営については、主催者及び本大会スタッフが一切の損害賠償の責任を免除されている事を了承しなければならない。
また、大会期間中、大会会場および周辺において、本大会規則書に定める厳守行為等を守らず、スタッフの指示にも従わず、危険な状況を引き起こし公序良俗に反する行為をしたときは、失格とします。
- 表彰は、全カテゴリー(総合)1位~3位と各カテゴリー別1位~3位までの表彰となります。
- 参加者の個人情報(主に参加者の保険補償の基礎情報や、事故、ケガ等を被った時の救急医療情報)として使用します。また、大会及び自転車振興ため、大会資料として参加者の写真および氏名等がメディア(TV・新聞・雑誌・その他)に掲載されることもご承知ください。
- 会場内で、自身で出したゴミ類は各自が責任をもって必ず持ち帰り、指定場所以外の喫煙を禁止します。

- 大会当日に関して発生する以下の事態は、大会主催者及び大会関係者管理を超えた不可抗力であるので大会が中止された場合は、保険の適用を含む全てにおいて免責です。

また、この場合においても、参加費の返金はいたしません。

- (1)大会運営に支障を来す地震・火山活動の発生や天候等の急変
- (2)会場管理者からの走行禁止等
- (3)市域管理者からの集会禁止命令
- (4)原子力事故危険、環境汚染事故危険等の災害発令
- (5)緊急事態宣言のイベント自粛要請

- お一人でご参加は、事故やケガ等の場合帰宅できない場合があるのなるべく、お二人(付き添い)の方にご参加ください。

<大会保険について>

- 落車等の事故が発生した場合は、状況に応じて救急車を手配します。
- 保険の補償対象は、参加者本人で大会主催者が加入している傷害保険の対象となり
傷害保険限度額は 死亡時・・・300万円 入院時・1日3000円 通院時・1日1500円です。
- 保険の限度額を超えた部分の医療費は、各自のご負担となりますので、ご心配であれば大会前に別途傷害保険へのご加入をお勧めします。
- 補償の範囲は、大会当日のコース内・大会会場と主催者指定駐車場内のケガ等に限り、指定駐車場内の盗難や交通事故等については主催者は責任を持ちません。
- 上記の範囲外での事故やケガについては保険の対象外となりますのでご注意ください。
- 参加選手は必ず健康保険証をご持参ください。
- 競技中の事故やケガであっても参加登録が完了されていない方、あるいは虚偽の登録をした方に対しては保険の対象外となります。

<その他>

- 上記以外の詳細についてローカルルールとして扱われます。

